



そーる・みそらけあ
ホームページQRコード

特定非営利活動法人そーる そーる訪問看護ステーション
〒710-1304 倉敷市真備町尾崎812-16
お問い合わせ ☎086-697-0823(木・日・祝休み)

SOUL 5th Anniversary

みなさまのおかげでそーるは7月に法人設立5年を迎えることができました

いろいろな思いの7月。～理事長 片岡奈津子～

特定非営利活動法人そーるの片岡奈津子です。

NPO法人として、7月に設立。そして9月には訪問看護業務をはじめて5年。

7月は法人設立をした月、そしてもうひとつは西日本豪雨のあった7月、……………。



～ 豪雨災害という出来事は何もかもが予想外 ～



災害当初のそーる駐車場

真備町は平成30年の西日本豪雨から丸3年を迎えました。この3年を振り返ると、命は助かったものの、その後にお亡くなりになられてしまった利用者様、遠く離れた家族の元へ転居された利用者様入退院を繰り返し、真備の我が家で看取りをさせていただき、悲しい別れも経験させていただきました。災害当時、安否確認は一軒一軒すべてに足を運びました。避難所を何度もまわる中、不安と何もできない無力さが利用者様に対し、申し訳ない気持ちになるばかり。

そんな状況に追い打ちをかけるように町内でも、職場内でも様々な

困りごとや、理不尽なこと、もめごとが次々に発生し、しんどい日々の連続でした。私自身、自分が自分でないような状態で沢山の方々にご迷惑やご心配をお掛け致しました。

今でも、雨の音は当時を思い出し、フラッシュバックをします。表面上は元気に見えるかもしれませんが、浮き沈みしながらスタッフと共にこの時期は過ごしています。

～災害があったからこそ感じたこと～



災害があってからこの3年の間、悪いことばかりではありませんでした。

この災害は思いを共有できる仲間が増えました。

私たちの気持ちを受け止めてくださる方が多かったことに気づかされました。

いつも、私たちの周りで支え続けて下さる沢山の仲間、全国の被災された地域の皆様との繋がり、真備町を愛する地元の皆様との新しい出会い、外部支援団体の皆様、国や自治体との関わりなど、かけがえのない方々と出会うことができたのは貴重な財産となっています。すべての方々に心より感謝致しております。



～生活にも変化が～



戻った我が家に少しずつ庭が

今年の春、自分の中でやっと怒りも収まり、蓄積していた疲労がとれた気がします。そのきっかけは自宅に戻ることができたことです。人生のいろんなことを学んだ私の育った真備町。今年3月に自宅を再建し、もともと住んでいた場所へ帰ることができました。2年6カ月のみなし生活は、仮の生活。生活するのに必死で、心休まることはありませんでした。本当に疲れましたが、家族みんなが揃い、新たな生活をはじめることができました。災害当初、短かった睡眠時間は今では7時間も取れるようになりました。(災害前は7時間睡眠でした。)災害という大きな出来事が絆の大切さを教えてくれました。これからも家族や親戚、友人や関わりある方々を大切にしたい思いが強くなっています。

～これからのそーる～

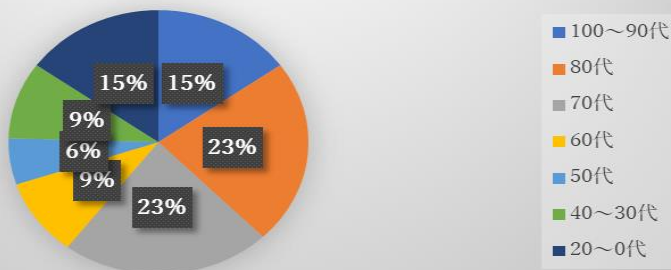


特定非営利活動法人そーるは、かねてからの目標である、ホームホスピスの設立に向け、頼もしいスタッフ皆と共に諦めず前向きに進めていきたいと考えております。そして、これからも私たちの活動をどうか応援していただければと思います。コロナ禍の中、また笑顔で皆様とお会いできる日が1日でも早く訪れるよう、心よりお祈り申し上げます。

特定非営利活動法人そーる 片岡奈津子

グラフでわかる そーる

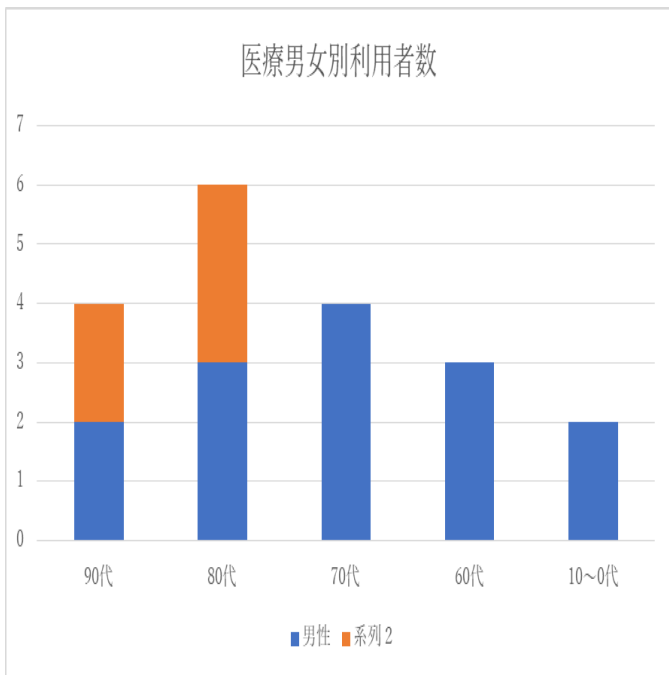
年代別利用者数
(医療・介護・精神)



今回はそーる訪問看護ステーションの
・年代別利用者数
・医療男女別利用者数
・精神科男女別利用者数
をご紹介します

これからもいろいろご紹介しながら
今を大切にしながら
新しいことにも挑戦して参ります。

医療男女別利用者数



精神科男女別利用者数

